

2020年6月30日

豊川信用金庫

地域密着型金融の取組状況のお知らせ
(2019年4月～2020年3月)

2019年度においては、「支援力・営業力の深化」「経営力・内部態勢の深化」「人材力・組織力の深化」を重点課題として、地域の発展に貢献し、お客さま第一主義の経営を実践するため、お客さまのさまざまな課題解決に対して積極的に取り組んでまいりました。

このたび、「2019～2020年度地域密着型金融推進計画」に基づく、2019年度地域密着型金融の取組状況を取り纏めましたのでお知らせいたします。

現在のように地域経済やお客さまの経営環境が厳しい時こそ、協同組織の地域金融機関である信用金庫の出番であり、2020年度においても、地域のお客さまのお役に立ち、地域経済の発展につながる「地域密着型金融」を推進してまいります。

記

- I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
- II. 地域の面的再生への積極的な参画
- III. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

以上

地域密着型金融の取組状況
(2019年4月 ~ 2020年3月)

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

項目	具体的な取組み手法	2019年度の活動実績
1. 日常的・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析		
①日常的・継続的な関係強化を通じた経営の目標や課題の把握・分析とライフステージ等の見極め	<ul style="list-style-type: none"> 条件変更先および重点支援先から、総与信額や非保全額を考慮したうえで40先程度を選定し、ライフステージ等を見極めます 	<ul style="list-style-type: none"> 32先を対象先としてコンサルティング活動を行いました 条件変更先で決算が到来した16先のうち、13先が売上高の計画を達成しました 条件変更先で決算が到来した16先のうち、8先がキャッシュフローの計画を達成しました
②顧客企業による経営の目標や課題の認識・主体的な取組みの促進	<ul style="list-style-type: none"> 選定先に対して、お客さま自ら内外環境分析ができるように、事業性評価シートを使ってサポートします 経営課題によっては外部専門家を活用して支援します 	<ul style="list-style-type: none"> 対象先32先に事業性評価シートを作成しました 経営課題を明確にして専門家派遣やビジネスマッチングを行いました 課題解決の相談のあった42先に課題に応じた外部専門家を派遣しました
2. 最適なソリューションの提案（顧客企業のライフステージに応じたソリューションの提案）		
①創業・新事業開拓を目指す顧客企業	<ul style="list-style-type: none"> とよかわ創業・起業支援ネットワークの事業を活用し、創業等の支援をします（創業・経営支援イベントの開催、“チャレンジとよかわ”の利用推進等） 行政機関との連携等ネットワークを活用し、創業専用商品である「創業サポートパートナーS」を推進します 事業計画策定のアドバイス等円滑な資金調達を支援します 	<ul style="list-style-type: none"> “とよかわ創業・企業支援ネットワーク”を活用して37先に創業支援を行いました “チャレンジとよかわ”を利用して2先に販路獲得支援を行いました 創業、起業向け融資「創業サポートパートナーS」を販売しました 新事業支援として8先に事業計画策定支援を行いました 創業塾に参加して2先にニーズの掘り起しを行いました
②成長段階における更なる飛躍が見込まれる顧客企業	<ul style="list-style-type: none"> かわしんビジネス交流会を開催し、販路獲得を支援します ビジネスフェア等を活用した販路獲得を支援します お客様の各種補助金活用を積極的にサポートします 3信金応援ファンドを活用して拡大支援を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 台風のため中止となりました はままつビジネスマッチングフェア(7月17、18日)に、当金庫から4社が出展しました よい仕事おこしフェア(10月7、8日)に、当金庫から1社が出展しました しんきんビジネスフェア(10月16日)に、当金庫から5社が出展しました 三遠南信しんきんサミット(11月3日)に、当金庫から5社が出展しました ものづくり補助金の申請支援を行い、1先が採択されました 補助金情報を得るツールとして「かわしんBig Advance」(※)の活用を推進しました ※ビジネスマッチングから会社ホームページ作成、従業員向け福利厚生サービス等、中小企業の経営を支援するクラウド型ポータルサイトです 「補助金活用セミナー」は、新型コロナウイルスの影響により中止となりました T-NBC会員を対象とした電話相談を実施(3月12、19日)しました 1先に3信金応援ファンドを組成しました

項目	具体的な取組み手法	2019年度の活動実績
③経営改善が必要な顧客企業	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善計画の策定支援やモニタリングを通して、選定先の進捗状況を管理します かわしんビジネス交流会を開催し、販路獲得を支援します ビジネスフェア等を活用し、販路獲得を支援します シニア人材マッチング会を開催し、人材面での課題解決を支援します 	<ul style="list-style-type: none"> 選定した32先の経営改善活動状況を面談記録表で管理しました 台風のため中止となりました はままつビジネスマッチングフェア(7月17、18日)に、当金庫から4社が出展しました よい仕事おこしフェア(10月7、8日)に、当金庫から1社が出展しました しんきんビジネスフェア(10月16日)に、当金庫から5社が出展しました 三遠南信しんきんサミット(11月3日)に、当金庫から5社が出展しました マッチング会を開催(2月21日)し、参加5社のうち1社のマッチングが成立しました
④事業再生や業種転換が必要な顧客企業	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善計画の策定支援やモニタリングを通して、選定先の進捗状況を管理します 3信金応援ローンを活用して再生支援を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 選定先9先にコンサルティング活動を行い、経営改善活動状況を面談記録表で管理しました 事業再生を目的とするファイナンスの活用はありませんでした
⑤事業承継が必要な顧客企業	<ul style="list-style-type: none"> 承継時期や経営手腕の有無などを知るための事業承継診断を実施します 事業承継に関して個別支援を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 事業承継診断を20社に実施しました 事業承継支援先1先にM&A支援を行いました
3. 顧客企業等との協働によるソリューションの実行及び進捗状況の管理		
具体的な取組み手法		2019年度の活動実績
<ul style="list-style-type: none"> 改善計画に基づいた取組状況や成果を確認します 半期に1度計画に対する達成率の確認を行います 差異が生じている先について、ミラサボ等の外部専門家を派遣します 		<ul style="list-style-type: none"> 選定先32先への支援状況を面談記録表で管理しました 面談記録表(6月、12月)で計画の差異を確認し、具体的な対応支援施策をアドバイスしました 経営課題の相談のあった先に外部専門家派遣を実施しました 経営課題に応じた外部専門家の派遣を実施しました

II. 地域の面的再生への積極的な参画

項目	具体的な取組み手法	2019年度の活動実績
1. 国の総合戦略や地方版総合戦略の推進に向けた協力	<ul style="list-style-type: none"> ・豊川市、東栄町、設楽町、豊根村の、まち・ひと・しごと総合戦略会議に委員として参加し、情報提供・分析・提案等を行います ・産官学金連携による、新商品・サービスの開発支援を行います ・かわしんビジネス交流会で企業誘致の支援を行います ・地域のブランド認定品や地場産品の販路獲得支援を行います ・奥三河地域の観光振興の支援を行います（「Beautiful NIPPON」、ビジネス交流会、ビジネスフェア等の活用） 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊川市戦略会議（8月21日）に参加しました ・豊川市、東栄町、設楽町、豊根村と空き家対策応援ローンの活用等、業務連携・協力に関する覚書を締結しました ・豊橋創造大学、豊川高校、豊橋商業高校、桜丘高校、藤ノ花女子高校と実施しています ・台風のため中止となりました ・実施できませんでした ・各自治体に参加を勧めました
2. 地域における金融機能の高度化に向けた取り組み		
①埋もれている地域資源を活用した事業化	<ul style="list-style-type: none"> ・産官学金連携による、新商品・サービスの開発を支援します ・地域のブランド認定品や地場産品の販路拡大を支援します ・産官学金連携による、6次産業化を支援します 	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生、大学生ビジネスアイデア発表会を活用し、豊橋創造大学、豊川高校、豊橋商業高校、桜丘高校、藤ノ花女子高校と実施しています ・実施できませんでした ・豊橋技術科学大学と「IT農業ネットワーク」の活用など、1先に6次産業化支援の情報提供を行いました
②サービス業をはじめとした生産性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ITの導入や現場の改善策を支援します 	<ul style="list-style-type: none"> ・1先に生産性向上の支援を行いました ・生産性向上に課題を抱える1先に専門家派遣を行いました
③再出発に向けた環境整備、事業承継支援等	<ul style="list-style-type: none"> ・外部専門家の活用や顧問税理士との連携を図りソリューション提案による支援を行います 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継支援ネットワークと連携し20先に事業承継診断を実施しました

Ⅲ. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

項目	具体的な取組み手法	2019年度の活動実績
1. 地域密着型金融の取組みについての公表	・ ホームページやディスクロージャー誌でお知らせします	・ 6月に平成30年度（2018年度）の地域密着型金融の取組状況と、2019～2020年度の地域密着型金融推進計画をホームページに公表しました
2. 地域に対する情報の発信	・ 「かわしんレポート ふれあい」による、地域の景気動向を発信します	・ 4月号、7月号、10月号、1月号を発行しました ・ 1月号より「かわしんBig Advance」に電子書籍版を掲載開始しました